

## 「当院の患者および職員を対象とした新型コロナウイルス感染流行状況に関する観察研究」

【研究者】愛媛大学医学部附属病院感染制御部（部長 田内久道）を中心とする研究チーム

【採血時期】2020年6月

【検査対象者】附属病院職員：743人

外来患者：1000人

附属病院職員に関しては定期健康診断で採血し通常検査後の残りの血清を用いた。外来患者さんは同時期に当院にて採血を行った7002人から無作為に選んだ1000人の残余血清を匿名化し検査を行った。

したがって、外来患者さんに関しては陽性者を特定することはできない。当院にてすでに新型コロナウイルス感染症と判明している人は対象者の中に含まれない。

【抗体測定場所】愛媛大学医学部附属病院検査部

【抗 SARS-CoV-2 抗体測定】

販売元：Roche 社（スイス）、測定原理：ECLIA（化学発光法）、測定機器：cobas8000e602、  
検出抗体のタイプ：IgM/IgG（同時検出）、使用抗原：N

【判定基準】Roche 社で陽性（カットオフ以上）であったものは Abbott 社（アメリカ）でも再検し、共に陽性であったのを陽性と判断した。

【結果】抗体陽性者は当院職員743人中0人、外来患者1000人中1人であった。

全検体での陽性率は1/1743の0.057%であった。

抗体陽性の外来患者さん1名に関しては、抗体出現パターンより採血時には新型コロナウイルス感染は治癒していたものと判断する。

- ※ 今回の抗体検査は研究の一環として行ったものです。新型コロナウイルス抗体は保険診療として認められておらず、附属病院の診療として検査することはできません。
- ※ 抗体検査の結果と簡単なQ&Aを附属病院HPに掲載します。